東日本鉄道東京広告会

東広会ニュース

5月号
2015年（平成27年）
Vol.131

発行所　東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F
東日本鉄道東京広告会
電　話　03（5447）7928
E-MAIL　info@tokokai.jp

第12回定期総会を開催

東日本鉄道東京広告会「第12回定期総会」を4月24日(金)16時から池袋のホテルメトロポリタン4階桜の間で開催した。加盟会社119社の代表が出席し、各種議案が審議され、全て承認された。

総会終了後、会場を同ホテル3階富士の間に移し、多くの来賓を招き懇親会を盛大に催した。

定期総会であいさつする小暮会長

来賓を代表して挨拶する
一ノ瀬俊郎ＪＲ東日本常務取締役事業創造本部長

総会には、会員総数143社のうち119社が出席（含む委任状）し、平成26年度事業・収支報告、平成27年度事業計画・予算案が審議され、承認された。

総会の冒頭、小暮会長は「本日は新年度早々に大変お忙しい中、多数の会員の皆様にご出席頂きまして、まことにありがとうございます。

思い返すと昨年の今頃は、増税直後の総会でしたので、1年間どうなることかと懸念を申し上げたと記憶していますが、昨年度1年間は大変な年だったと思います。

4月は増税直後ということで、激しく落ち込みました。5・6月と順調に回復したかのようでしたが、7月以降は非常に怪しくなり、特に秋以降は、かなり落ち込み、年が明けた1・2月は最悪で、目の前が真っ暗という状況でした。しかしながら、本当に皆様のおかげで3月に思いもよらぬ結果を収めることができ、年度を締めてみれば前年に近い数字をあげることができ、まったく方向感の定まらない1年間だったと思っています。

今年度も4月に入ってふたたび弱含みで、この4月は本来、反動増があってしかるべき月でしたが、まだまだ足元が弱く、景気自体もなかなか実態経済まで届いていない感じがしています。

今年度の最大の話題は、新しい山手線の車両E235系量産先行車が1編成導入され、現在、試験走行中であり、いよいよ秋から営業運転に入ります。いずれ山手線の全編成が新しいE235系に置き換わる事になりますが、それを受け、サイネージがメインとなる車両に、東広会として、どう対応すべきかで、本日も車両メディア委員会で議論をしていますが、車両メディアの価値全体をどうしたら高められるのかを中心に議論していくのが非常に大事だと思いますし、今後の新しい車両メディアのスタンダードを今回作るんだという意気込みです。

今年度は、まさにそういう意味で非常にエポックメイキングな年になりますので、色々と皆様がたのお知恵やお力をお借りするようになると思いますので、よろしくお願いいたします。」と挨拶があった。

総会は、東広会規約に基づき、小暮会長が議長となり議案審議に入り、星野専務理事より各議案の説明が行われた。

平成26年度は、4月の消費税増税の影響などによる景気の低迷で需要が伸び悩むなど、交通広告業界には厳しい状況が続いた。施策においては、交通広告の堅実な発展のために、委員会・分科会の積極的な活動に力を注いだこと、活動方針に沿って積極的な各種事業を行ってきたことが報告された。

平成27年度については、輸送体系等の変化による交通広告の課題を抽出し、広告需要も踏まえ、その課題解決に向けた具体的な検証・検討を進め、さらなる媒体価値向上と発展を目指す、変化の年となる。

広告環境は消費増税などを経て依然として厳しい状況が続いているが、この厳しい状況を積極的な機会と捉え、これまでの充実した活動内容を基礎として、広告業界の素早い変化に対応していくため、情報収集と会員相互の意思疎通・強調を図り、積極的な活動を進めていくことが説明された。

また、27年度の担当業務（4頁参照）が報告された。

総会終了後の懇親会では、一ノ瀬俊郎ＪＲ東日本常務取締役事業創造本部長はじめ、多くの来賓をお招きし、総勢200名の参加者があり、盛会であった。

J企2014年度下期インセンティブ報奨35社の受賞決まる

2014年度下期インセンティブ報奨受賞の広告会社がこのほど決まり、5月12日㈫ホテルメトロポリタンエドモントで報奨式が行われた。今回の受賞広告会社は、35社となった。

このインセンティブ報奨は、JR東日本交通媒体の販売に大きく貢献した広告会社を対象に、上期・下期の年2回行われている。「重点商品販売」「企画商品販売」「対前年売上超過額」「売上高順位」の4つを算定基準にして、報奨額が決められている。特に今年度は「重点商品販売」において、『デジタルメディア』が独立され、商品ラインナップが拡充された。

また「対前年超過額」は2014年度から下期に一括して報奨されることになった。

重点商品や企画商品の販売に積極的に取り組み、売上に貢献した広告会社35社がインセンティブ報奨を受賞することとなった。

報奨式で挨拶する小暮和之ジェイアール東日本企画代表取締役社長

報奨式で挨拶する橘修ジェイアール東日本企画常務取締役交通媒体本部長

2015年度のインセンティブ報奨は、5月19日㈫にJ企から発表され、具体的内容は交通媒体管理システムのメディアガイダンスに掲載されている。J企では、さらなるJR交通広告の販売拡大に向け、より多くの広告会社が受賞されることを期待している。

○受賞広告会社（五十音順）※敬称略

㈱朝日広告社　㈱アド・スマイル
㈱アド・ボード　㈱NKB
㈱小田急エージェンシー　㈱オリコム
㈱角川メディアハウス
㈱キョウエイアドインターナショナル
協立広告㈱　㈱共和企画　㈱近宣
㈱弘亜社　㈱さくらぎ
㈱ジェイアール東海エージェンシー
㈱JR西日本コミュニケーションズ
㈱JTBコミュニケーションズ
㈱春光社　スバル広告㈱
㈱相鉄エージェンシー　㈱大晃
㈱電通　㈱東急エージェンシー
㈱TOMOE　㈱日交　㈱日興社
㈱日本経済広告社　㈱日本スタデオ
㈱ニューアド社
㈱博報堂DYメディアパートナーズ
表示灯㈱　㈱文宣　㈱ムサシノ広告社
㈱メトロ アド エージェンシー
㈱リード　㈱ルミネアソシエーツ

山手線でアドストラップを実施

山手線において、つり革部分に広告展開するアドストラップが実施された。

広告主は天職市場である。

山手線アドストラップは、車内のつり革部分の大半を1つの広告主の広告でジャック展開できるアイキャッチ効果の高いメディアであり、山手線利用者の注目を浴びた。

実施期間は4月13日㈪から5月10日㈰まで。

山手線アドストラップ

山手線2編成で車体広告展開を実施

山手線において、車体広告展開が実施された。

広告主は㈱イーグルリテイリングで、ファッションブランド American Eagle Outfitters（アメリカン・イーグル・アウトフィッターズ）のPRが行われた。

山手線2編成全ての電車車体を、同一広告主でジャックしたインパクトのある広告展開で、山手線利用者の注目を浴びた。

展開期間は4月13日(月)から5月10日(日)まで。（同時期に大阪環状線でも車体広告を実施。）

American Eagle Outfitters山手線車体広告

駅ポスターセット「東京ブライトピラー」の展開を実施

東京駅において、駅ポスターセット「東京ブライトピラー」の展開が実施された。

広告主はブリヂストン美術館で「ベスト・オブ・ベスト」のPRが行われた。

「東京ブライトピラー」は、東京駅八重洲中央改札から中央通路へつながる駅構内通路の柱にB0サイズで38面のジャック展開が可能なインパクトのある媒体であり、東京駅利用者の関心を集めた。

展開期間は4月27日(月)から5月3日(日)まで。

東京ブライトピラー

渋谷駅で特殊加工ポスターの展開を実施

渋谷駅の駅ポスターセット「ロングサイズ渋谷」において、特殊加工ポスターが展開された。

広告主はぴあで、パスピエの「NEW SNGLE『トキノワ』」と「日本武道館単独公演のオフィシャルHPチケット先行受付」の告知が行われた。

今回の展開は、駅ポスターにパスピエのPRカードが貼り付けられ、駅利用者が自由にカードを手に取ることができるものになっている。

展開期間は4月27日(月)から5月3日(日)まで。

渋谷駅特殊加工ポスター

東京駅丸の内地下改札外でアドピラー広告展開を実施

東京駅丸の内地下中央通路、丸の内地下南口の柱を活用した「アドピラー」のSP広告展開が行われた。

広告主は丸の内商店会・丸の内オアゾ商店である。

東京駅丸の内地下通路の柱を1つの広告主で集中的に展開されたSP広告は、東京駅利用者の注目を浴びた。

展開期間は4月24日(金)から5月6日(水)まで。

東京駅丸の内地下通路アドピラー

品川駅で大型フラッグの展開を実施

品川駅中央改札内において、大型フラッグの3面連続展開が実施された。

広告主は三井不動産レジデンシャル、JX日鉱日石不動産で「パークシティ 武蔵小杉 ザ ガーデン」のPRが行われた。

品川駅大型フラッグは、品川駅中央改札の正面上部に大型フラッグが3面連続で掲出されるインパクトのあるメディアであり、品川駅の空間を1クライアントの広告でジャックした今回の展開は、品川駅利用者の関心を集めた。

展開期間は4月27日(月)から5月3日(日)まで。

品川駅大型フラッグ

平成27年度東広会役員名簿

4月24日(金)開催された東広会第12回定期総会において報告された役員の役職・担当一覧

役職	氏名	社名	担当
会長	小暮 和之	㈱ジェイアール東日本企画	
副会長	滝 久雄	㈱NKB	総括・広報
副会長	栗原 圭一	㈱ムサシノ広告社	媒体全般
副会長	正盛 和彦	㈱オリコム	財務全般
副会長	阿部 晋治	㈱電通	総務担当
専務理事	星野 雅央	㈱ジェイアール東日本企画	
理事	長渡 泰三	㈱日交	総務担当
理事	大村 義親	㈱弘亜社	総務担当
理事	細野 文隆	㈱ユーシン広告社	総務担当
理事	杉本 公男	協立広告㈱	車両メディア担当
理事	神田橋 治	㈱TOMOE	車両メディア担当
理事	坂本 典幸	㈱JTBコミュニケーションズ	車両メディア担当
理事	小野寺 忠之	㈱春光社	駅メディア担当
理事	田草川 滋	㈱ニューアド社	駅メディア担当
理事	松尾 良太	㈱博報堂DYメディアパートナーズ	駅メディア担当
理事	稲川 一	㈱文宣	サインボード・安全担当
理事	中橋 光	㈱大晃	サインボード・安全担当
理事	関 学	㈱星広告	サインボード・安全担当
理事	高橋 源治	㈱共和企画	サインボード・安全担当
監事	石原 能郎	㈱東広	総務担当
監事	関野 茂	㈱日本スタデオ	車両メディア担当

現車訓練行われる

広告関係の作業に携わる工事管理者並びに列車見張員を対象に、線路近接工事・意匠交換作業における運転及び傷害事故防止等、作業員の安全確保を目的とした「広告作業安全講習会（現車訓練）」が5月21日(木)東大宮のJR東京総合訓練センターで行われ、今一度、原点に立ち返り、さらなる訓練内容の充実を図った。

講習会には、作業協力会社、JR事業創造本部及び各支社事業部、J企交通媒体本部、東京メディア・サービスの、総勢55名の関係者が参加し、工事管理者等の任務としての心得、また現地では、実際に電車を走らせ、携帯用特殊信号発光機を使っての列車防護など、本番さながらの緊迫した中で繰り返し訓練が行われ、安全確保に対する必要な知識を再認識した。

①列車非常停止訓練

②訓練の特別講義風景

第22回ゴルフ大会を開催

東広会主催の第22回ゴルフ大会を、5月22日(金)千葉県佐倉市の麻倉ゴルフ倶楽部で、47社63名が参加して開催した。

今大会の競技方法は、シニアの部、一般の部を設けて表彰した。

また表彰式では、J企橋本部長様から「交通媒体本部長賞」授与など話題も豊富な懇親会となり、会員相互の親睦が図られた。

成績は次のとおり

◆シニアの部（60歳以上）

優　勝　栗原　圭一氏（㈱ムサシノ広告社）

準優勝　白坂　桂一氏（㈱ラドフィック）

第三位　稲川　一氏（㈱文宣）

◆一般の部（59歳以下）

優　勝　浦野　孝氏（日本廣告㈱）

準優勝　星野　雅央氏（㈱ジェイアール東日本企画）

第三位　川村　利広氏（スバル広告㈱）

会員名簿変更

・代表者変更

㈱サンエイ企画　（4月1日付）

代表取締役社長　山本　浩史氏

・所在地変更

㈱交宣　（6月1日付）

〒104-0061

東京都中央区銀座6-14-5

銀座ホウライビル7F

電　話　03-6264-3120

FAX　03-6264-3121